

会長メッセージ

変化と挑戦で、伝統を未来へつなぐ 一人を育て、次の100年へ

グループ会社
<https://www.aska-pharma-hd.co.jp/company/company.html>

あすか製薬ホールディングス株式会社
代表取締役会長

山口 隆



「中期経営計画2025」で得た、業績以上の成果

「中期経営計画2025」を振り返って、私はその成果に100点をつけてもよいと思っています。もちろん、次の成長に向けた課題がすべて解決されたわけではありません。しかし、業績目標を達成できただけでなく、『まず挑戦してみよう』という意識が組織全体に根付き、従業員に自信と変革への意欲が生まれたことは、数字以上に大きな成果であったと感じています。

売上高700億円、営業利益率8%、ROE8%という目標のすべてを達成することができました。産婦人科領域の売上高で国内No.1^{*}となり、スペシャリティファーマの地位を確立するとともに、グローバル事業の拡大に向けた材料もつくることができました。計画を策定した当時の会社の状況を鑑みると、かなり高い目標でしたから、それらを達成できたことは、経営陣および従業員の努力の成果として高く評価しています。

製薬会社として、研究開発、生産、営業のすべてにおいて質の高い仕事をする、安全な医薬品を安定的に供給することを大切にしてきた当社グループは、どちらかといえば新しいことへの取り組みに慎重なところがありました。しかし「中期経営計画2025」を通して、私が特に評価しているのは、業績面だけでなく、変化を恐れず挑戦する組織風土が着実に育ったことです。この変化は、今後の成長を支える貴重な財産になったと考えています。

^{*}自社推計（2025年度売上高ベース）

革新的であることで、伝統を未来につなぐ

当社グループには100年を超える歴史があります。長く続いてきた企業には、守るべき伝統があります。ただし私は、伝統を守るということは、これまでと同じであり続けることではないと考えています。社会や市場が変わりますから、会社も変わらなければなりません。保守的になるのではなく、むしろ革新的に、変化を続けることによって、培ってきた技術や文化が時代を超えて継承されて、価値創造の力となるのではないのでしょうか。

当社グループが推進している長期ビジョン「ASKA VISION 2035」は、会社が未来へと進化していくために、伝統を守りながらリスクをとって挑戦をする、その行動を示した計画になっています。その実現に向けて、経営陣には時代のニーズや社会課題を捉えて、産婦人科、内科（消化器・甲状腺）、泌尿器科といったスペシャリティ領域の強みをさらに積み上げ、新たな価値創造に挑戦し続けることを期待しています。

次のあすか製薬をつくる「人」を育てる

企業を変えていくのは、やはり「人」です。当社グループが日本を基盤にグローバルへ未来を拓く、スペシャリティ・ヘルスケアカンパニーへと飛躍していくためには、人材育成が欠かせません。従業員一人ひとりがいろいろな経験をしながら、常に1つ上のステップの仕事をこなすことで成長を続ける。成長のサイクルを全従業員が回していく環境をつくらなくてはならないと考えます。また経営人材の充実も、重要な経営課題となります。外部から専門的な知見を有する人材を招聘するとともに、内部においても次代を担う経営人材を育成することが求められます。就任から1年が経過した新社長は、組織改革や業務変革に果敢に取り組み、社外との対話も積極的に進めています。私はその姿勢を高く評価しています。それらの活動を通して、経営者として成し遂げたいライフワークや信念を持って、自身の理念を持って当社グループを未来へとリードしてほしいと思います。若い経営者の挑戦を会長としてサポートしていきます。

ステークホルダーに「顔が見える会社」として

これから当社グループは、国内だけでなくアジアを中心とする海外へも事業を広げ、より大きな会社を目指していきます。しかし、会社は単に大きくなればよいというものではありません。私は以前から、当社グループはどんなに成長しても「顔が見える会社」でなくてはならないと思っています。

経営者が何を目指し、従業員がどのような想いで仕事をしているのか。それらが株主・投資家の皆さまや患者さん、医療関係者の方々、さらには従業員の家族にも伝わって、あすか製薬という会社を身近に感じていただける。こうした関係をつくるために、できるかぎりメッセージを発信していきたいと考えています。「顔が見える会社」であることで、「この顔が次はどんなふうになるのだろう」と関心を持ち続けていただけるようになり、持続的なつながりを築いていけるにちがいないからです。根幹にある伝統とアイデンティティを守りながら、変化を恐れず、新しいことに挑戦していく。ステークホルダーの皆さまには、あすか製薬ホールディングスがどう変わっていくのか、そして次の100年に向けてどのように進化していくのか、引き続きご期待をいただきたいと思います。

私は代表取締役会長として、取締役会による監督機能の実効性向上に努めながら、経営陣の挑戦を支え、当社グループの持続的な企業価値向上につなげてまいります。

イントロダクション

価値創造ストーリー

戦略解説

- 28 投資家の皆さまから寄せられる質問
- 29 専務取締役メッセージ
- 33 中期経営計画2025の振り返り
- 35 会長メッセージ
- 36 中期経営計画2028概要
- 38 事業概況
 - 38 国内医療用医薬品
 - 41 創薬
 - 43 グローバル
 - 45 アニマルヘルス
 - 47 検査・アラウンドビル
- 49 財務資本戦略
- 53 製造資本・知的資本戦略
- 57 自然資本戦略
- 61 社会関係資本戦略
- 65 人的資本戦略
- 71 従業員座談会

価値創造の基盤

コーポレートデータ

